

「茂原市人口ビジョン」、 「茂原市まち・ひと・ しごと創生総合戦略」 を策定

我が国における急速な少子高齢化という課題に対し、国は平成26年に「まち・ひと・しごと創生法」を制定し、人口の「長期ビジョン」と「総合戦略」を策定しました。これを受け、市でも、市民の皆さんや様々な分野の方からのご意見を踏まえながら、検討を重ね、人口の現状と将来の展望を提示する「茂原市人口ビジョン」と、今後5か年の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた「茂原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

詳しくは、「自治会回覧」および「広報11月15日号」でお知らせします。また、企画政策課ウェブページ
(<http://www.city.mobara.chiba.jp>) でもご覧いただけます。

お問い合わせは、
企画政策課(4階)
☎1516、FAX(20)1603へ。

(仮称)茂原市スポーツ推進計画(案)の パブリックコメントを募集します

市では、現在(仮称)茂原市スポーツ推進計画(平成28年度～平成32年度)を策定中です。

計画策定にあたり、さらに広く市民の皆さんからご意見をいただくため、パブリックコメントを募集します。

- ◆募集期間 11月2日(月)～27日(金)
- ◆閲覧場所 体育課(市民体育館)、同課ウェブページ、本納支所、市役所1階情報公開コーナー
- ◆提出方法 書面の持参、郵送、FAX、電子メール
持参の場合は、8時30分～17時15分

提出・お問い合わせは、体育課(市民体育館)
〒297-0029 茂原市高師2165
✉taiiku@city.mobara.chiba.jp
☎(23)2811、FAX(25)9351へ。

市長が行く

地方創生と茂原の魅力

No.75

茂原市長 田中 豊彦



今、地方創生が叫ばれています。この地方創生は、現在日本の人口減少社会の中で、大都市に若者を送り続けてきた地方を、もう一度元気にしたいという思いと、大都市での高齢化を地方に振り向けることとの両方を目指しているように感じられます。

先日、某テレビ局の番組で、茂原の「黒船」さんのジャムロールが紹介され、市内だけではなく、遠くからも多くのお客さんがこのロールケーキを買いに茂原を訪れ、ついでに近隣の観光をしていくと聞きました。また、同じように、「八玄」というラーメン店が紹介され、人気となっていると聞きます。少し前になりますが、茂原駅近くの「なかや」さんのたい焼きも評判になりました。

七夕まつりはもちろんのこの名前を知らしめることに一役買ってくれたことと喜んでおります。

茂原市でも10月末までに総合戦略を定め、国に届けなければ交付金がもらえなくなるというところで、制約された時間の中で何度も会議をひらき、様々な角度から考察された戦略をまとめ上げ、提出したところです。

10月10日には、七夕まつりのイベントの一環として、ギネスに挑戦ということで、参加者・スタッフ合わせて933人で、365・42メートルのロールケーキを作り、見事に世界記録を打ち立て、ギネスに認定されました。これも、新聞等に取り上げられ、茂原

の魅力を上げていくように思います。温暖な気候、豊富な農産物、首都圏や2つの国際空港へ1時間で行かれる利便性、このような条件の環境を持つ市が日本国内にどのくらいありますか？茂原市は決して魅力のない市ではありません！

私は、地方を元気にするためには、若者の働く場の確保と、定住促進のための施策を優先的に施行していかなければいけないと考えます。具体的には、さらなる企業誘致と子育てに必要な教育・医療福祉の充実・住環境の整備を推し進めていくつもりです。またその一方で、機会があ

ることに、マスメディアを上手に使って、茂原の魅力を発信していきたいと思っています。

今後も茂原のまちが、いかに魅力的かをPRしていきたいと思っております。

